

PPPによる多目的交流拠点の価値向上に関する調査分析業務

R5.7.10現在

No	掲載日	質問	回答
1	R5.7.10	企画提案書を構成する見積書は、安城市契約規則の様式を使用することとなっていますが、任意様式にて人件費や経費の内訳を添付する必要はありますか？	原則不要ですが、実施方針・実施体制を補足する付属資料として提出が可能です。
2	R5.7.10	仕様書4.業務内容（３）における【提案事項】として、「②「スタジアム・アリーナ整備等に関するコンプライアンスとリスク管理」について、“現時点での評価、今後確認すべき事項と”多目的交流拠点における…」とありますが、審査要領の別表：評価基準の技術点 企画提案内容 プロジェクト上流段階において検討されるべき事項への的確性 のうち、②には、“現時点での評価、今後確認すべき事項”の記載がありません。企画提案書に記載する事項としては、仕様書の指示を正と考えればよろしいでしょうか。	ご認識のとおり、仕様書の指示が正となります。
3	R5.7.10	業務仕様書４．業務内容（１）計画準備 専門家委員会の委員への謝金の支払いは本業務の委託費とは別で、貴市から支払いが行われるという理解で良いか。	ご認識のとおりですが、委員会開催数、開催期間、謝金は仕様書に合致する会となるよう提案してください。
4	R5.7.10	業務仕様書４．業務内容（１）計画準備 専門委員会の会場は貴市役所を想定しているか。また別の会場を想定する場合でも会場費は委託費とは別の理解で良いか。	会場については事業者と協議の上決定していく想定をしています。会場を市役所以外で行う場合は、会場費も委託費の中で考えてください。
5	R5.7.10	業務仕様書７．その他 ・議事録作成において、リアルタイムで文字起こしが可能なアプリの活用を行うとあるが、貴市が契約している指定のアプリを活用するわけではなく、提案者が任意のアプリを契約・導入し活用するという理解で良いか。	ご認識のとおりです。
6	R5.7.10	事業者選定後、計画主体の現在の検討状況の資料等を受領することは可能か。また計画主体に対してヒアリングの場を設けることは可能か。	可能です。